

大庄西中学校跡地等の活用方針（素案）に対するパブリックコメント募集結果

○74人の方から、80件の意見をいただきました。

○寄せられたご意見の概要とそれに対する市の考え方は以下のとおりです。

No.	寄せられたご意見の概要	件数	市の考え方
今後の具体的な施設整備等（協働型公園、コミュニティスペース）			
1	<p>現在、尼崎市にはドッグランがなく、公園への同伴は可能であるが犬が自由に走り、遊べる場所が少ないことが現状であるため、ドッグランの整備を提案する。</p> <p>近隣住民の方への配慮をしたうえで、期間や条件などを設定し、犬が思いっきり走り回れる場所を作るのはもちろん、犬の社会化や飼い主同士の交流の場を作りたいと考えている。</p> <p>また、ペットの同伴可能な避難施設が足りない状況であることから、このドッグランは、ペット同伴可能な避難場所として整備し、ペット可の避難場所として利用者に伝えることにより、公園利用者にもっと防災意識をもってもらうきっかけにもなると考える。</p>	68	<p>【意見を参考とする】</p> <p>今回の大庄西中学校跡地等の土地活用方針（素案）につきましては、地域活動の推進役として活動している市民や子育て世代の方々などに参画いただいた大庄中部《未来につなぐ》まちづくり市民委員会や大庄《未来につなぐ》まちづくりワークショップでのご意見等を十分に踏まえる中で、土地活用の方向性を示したものです。</p> <p>その中で、公園につきましては「（仮称）大庄西中学校跡地活用における地域協働の学びと交流の場」を令和4年度に設置し、多くの意見・アイデアなどを頂き、まずは新しい公園の将来像、利活用の方向性、空間や施設の整備内容、利用ルール、管理運営など協働型公園の実現に向けた意見交換を進めていくこととしています。また、コミュニティスペースにつきましてもこの場を通じて意見交換を行っていくこととしています。</p>
2	<p>防災の拠点としての避難所を考える際、学校のような一般的なものではない、事情のある（例えば、家族としてのペットと一緒に避難したい人）方々に対応できる避難場所としての活用を考える。</p>	1	<p>この「（仮称）大庄西中学校跡地活用における地域協働の学びと交流の場」につきましては、活動や管理等への参画に興味のある地域住民の方などに広く参加いただき、意見交換等が行える運営を行ってまいりたいと考えており、周辺地域との調和を前提に頂きましたドッグランの設置やビオトープ、コミュニティ農園などの具体的な活用方法や整備内容、今後の管理運営方法などにつきましても、この場に参画いただいた多くの方と意見交換を行いながら検討してまいりたいと考えています。</p>
3	<p>大庄おもしろ広場で行われている日曜のドッグランを利用している。</p> <p>大きな都市には無料のドッグランがあり、例えば堺市は海とのふれあい広場、大阪市は深北緑地、豊中市はふれあい緑地など、犬仲間で有名な場所があるが、兵庫県にはない。</p> <p>ぜひドッグランを作っていただきたい。</p>	1	<p>なお、本市の指定避難場所におけるペットの対応につきましては、ペットとの同行避難を基本としており、ペットと一緒に避難していただくことができませんが、アレルギーをお持ちの方など多様な方が避難することから、避難生活をおくるスペースでペットと一緒に生活していただくことはできず、避難場所の敷地内に別途ペット用のスペースを設けるなどの対応を行うこととしております。</p>
4	<p>今後もペットの需要は減る事は無いと考えており、大型犬を含む犬がストレスの無い状態で生き生きと走り回るスペースがあっても良いと考える。</p> <p>体育館を避難場所として想定しているが、ペット同伴の世帯の避難場所を考慮されているのか。新規開発において考慮が無いのは由々しき問題と考える。</p> <p>コミュニティスペース、または公園となるスペースにフェンスを設置してペット同伴の世帯の避難スペースとすべきだと考える。</p> <p>通常の利用例としては平日日中帯は無料開放し、高齢者の娯楽スペース（ゲートボール等）として使用し、休日は有料とし、様々な団体が利用できるようにする。詳細については、決定後別途話し合いの場で協議する。</p> <p>今まで例のない、ペット同伴の避難場所の設置とドッグランが可能な協働スペース設置を要望する。</p>	1	

No.	寄せられたご意見の概要	件数	市の考え方
5	<p>世代関係なく集える自然を中心とした公園や緑地のような憩いの場を整備してほしい。</p> <p>イメージとしてはビオトープのような池や川があり、そこでは小魚やザリガニのような生き物が共存している事や、川では子供が自由に遊べ、また小さな子供は地面から噴き出す噴水で子供がびしょ濡れになって遊べる場所がいい。</p> <p>また、祭りやイベントには程よい広さの広場が必要であり、できれば芝のエリア、緩やかな起伏のある丘があればなお良いと考える。</p> <p>また、野球やサッカーのグラウンドは他にもたくさんあるので不要だと考える。</p>	1	
6	<p>おもしろ広場で培われた「可能な範囲で自己責任」の理念を利用者に求めることで、公園やコミュニティスペース運営のコストを下げ、地域の方々の主体的な関わりが可能となるようにしてほしい。</p> <p>また、運営資金については市の財政に過度な負担を強いるのではなく、活動を通じて魅力を楽しむ市民が応分の負担を求めることが必要だと思う。</p>	1	
7	<p>参加者自ら必要なものを創り出すことでコストを下げ、愛着が高まる場所となるため、「ものづくりの人々」が協力し合いながら活動できる場所を確保してほしい。</p>	1	
8	<p>防災の拠点として機能しやすいよう、お金をかけて設備（例：かまどベンチなど）を固定設置するのではなく、いざとなったときに市民が協力して必要なものを、地域にある材料で賄えるような機会（イベント）を日頃から設けるようにしたい。また、平時はスポーツ等で利用できる空間として確保していきたい。</p>	1	
9	<p>「共同作業（コミュニティ）農園」の開設、運営を行うことを提案する。</p> <p>提案する理由としては、これまで大庄おもしろ広場敷地で、共同作業（コミュニティ）農園の活動に参画してきた。これは、区画割りなどをして参加者が各々作業するのではなく、農園全体の作付け計画に基づいて、共同作業を行う方式であった。共同農作業をすることで、コミュニティ（共助）意識、健康管理・増進、食生活改善、環境問題、生物多様性等への関心を高めることができるものであり、このような場を望んでいる市民が相当おられると実感しているためである。</p>	1	

No.	寄せられたご意見の概要	件数	市の考え方
今後の具体的な施設整備等（（仮称）大庄健康ふれあい体育館）			
10	<p>コミュニティスペース及び（仮称）大庄健康ふれあい体育館の敷地については、スイミングスクールを基本としたスポーツクラブを誘致することがいいと考える。</p> <p>スポーツクラブの誘致により、子どもから大人までが対象のスイミングスクールや18歳以上が対象のスポーツジムを併設したスポーツクラブを誘致することにより、地域の子どもたちの健やかな成長と高齢者のいつまでも元気な心と身体づくりを目指すもの。</p> <p>その他の特徴としては、周辺小学校の水泳授業の委託、地域高齢者のフレイル予防を実施（できればクリニックの併設）するほか、土地建物は尼崎市が所有し、運営を民間事業者へ委託することで、市には定額の貸付料収入が入り、民間事業者も建設費用が不要であることから初年度から黒字化を目指すことができる。</p>	1	<p>[意見を参考とする]</p> <p>大庄西中学校跡地に整備予定の（仮称）大庄健康ふれあい体育館につきましては、老朽化等の課題がある千代木園と大庄体育館の機能を統合し、現行の活動が継続できることを前提とした公共施設として整備することとしており、プールを整備することは考えておりません。</p> <p>一方で、事業面においては、ご提案のフレイル対策などの新たな事業展開のほか、誰もがスポーツに参画できる生きがい・健康づくり、多世代交流の促進をコンセプトとしてまいります。</p> <p>今後、市民・利用者等の皆様と意見交換を行うため、タウンミーティングを開催する予定としており、頂きましたご意見を参考にすることで、具体的に展開する事業内容や運営手法などについて、検討を進めてまいりたいと考えています。</p>
その他			
11	<p>協働型公園やコミュニティスペースの運営主体となる組織をできるだけ早く立ち上げる努力をしてほしい。具体的な内容を決めてから運営主体を決定するのではなく、並行して話を進めてほしい。</p>	1	<p>[意見を参考とする]</p> <p>令和4年度に「（仮称）大庄西中学校跡地活用における地域協働と学びと交流の場」を開催し、地域住民等の方々と意見交換を行ってまいりたいと考えています。</p> <p>ご指摘のとおり、運営主体が立ち上がらなくては、協働型公園やコミュニティスペースを実現することはできませんので、「（仮称）大庄西中学校跡地活用における地域協働と学びと交流の場」においては、利活用の方向性や利用ルール、整備内容などとあわせて、管理運営についても検討を進めてまいりたいと考えています。</p>
12	<p>暫定利用の社会実験として実施した大庄おもしろ広場での貴重な経験とノウハウを最大限に生かしてほしい。協働型公園並びにコミュニティスペースの運営に主体的に関わろうとする方々には経験を伝える機会を与えてほしい。</p>	1	<p>[意見を参考とする]</p> <p>「（仮称）大庄西中学校跡地活用における地域協働と学びと交流の場」の具体的な進め方においては、これまで地域コミュニティの活性化に資する活動を行ってこられたことを踏まえ、頂いた意見も参考にその経験を伝えることも考えてまいります。</p>
13	<p>これまでドッグランで利用していたスペースを建物が解体されるまでの間借りしたい。飼犬を1日でも多く開放的なスペースで遊ばせてあげたい。</p>	1	<p>[その他]</p> <p>令和4年度当初から建物解体工事を行うわけではございませんが、解体工事着手までの間は、残置物の処理として廃棄物処分や保管物の移設など、対応すべき作業が多くあることから、当該期間におけるその他の活用は、安全面や管理面等を踏まえ、ご希望にはお応えできませんのでご理解いただきますようお願いいたします。</p>

大庄西中学校跡地等の活用方針（素案）についてのタウンミーティング結果

タウンミーティングにおいて寄せられた主なご意見の概要とそれに対する市の考え方は以下のとおりです。
 なお、市の考え方は、タウンミーティングでの説明内容に加え、市の考え方を改めてまとめた内容としています。

実施日	場所	参加者数	意見数
令和4年3月14日（月）	大庄北生涯学習プラザ	12人	39件
令和4年3月18日（金）	大庄北生涯学習プラザ	9人	22件
		計 21人	計 61件

No.	寄せられたご意見の概要	件数	市の考え方
施設の配置等（大庄西中学校跡地）			
1	コミュニティスペースなどの多目的広場を公園の中央に配置する方が良いのではないかと。	1	「意見を参考とする」 お示ししている素案では、跡地活用の中心的機能となる協働型公園を跡地の中央にできるだけ整形となるよう配置し、コミュニティスペースは協働型公園や（仮称）大庄健康ふれあい体育館との連携も視野に南西側に配置しています。 協働型公園に広場を設置するのも含めた整備内容やコミュニティスペースの活用方法などについては、今後設置する「（仮称）大庄西中学校跡地活用における地域協働と学びと交流の場」に多くの方にご参加いただく中で意見交換を行ってまいりたいと考えています。
2	敷地の南側は広場のような空地として使える方がよいと思う。	1	[その他] お示ししている素案につきましては、地域活動の推進役として活動している市民や子育て世代の方々などに参画いただいた大庄中部《未来につなぐ》まちづくり市民委員会や大庄《未来につなぐ》まちづくりワークショップでのご意見等を十分に踏まえる中で、土地活用の方向性を示したものです。 これらのご意見を踏まえる中で、限られた敷地規模の中で、協働型公園、コミュニティスペース及び（仮称）大庄健康ふれあい体育館を整備していくことから、敷地の南側に空地を確保することは困難であると考えています。
3	（仮称）大庄健康ふれあい体育館の位置が良くないと思う。大庄武庫線は北側一方通行であり、北方面や西方面から尼崎宝塚線を通して（仮称）大庄健康ふれあい体育館に行く場合、大きく回り込まなくてはならない。 道路を南北に通し、大庄北生涯学習プラザの南に体育館を配置すべきである。	1	[その他] （仮称）大庄健康ふれあい体育館につきましては、大庄《未来につなぐ》まちづくりワークショップでの意見も踏まえ、駐車場を整備することとしております。 仮に大庄北生涯学習プラザの南に（仮称）大庄健康ふれあい体育館を配置した場合、駐車場に車でアクセスする為に、現在の跡地内に道路を設けるなど、車が通行できる環境を整備する必要があります。
4	大庄北生涯学習プラザと（仮称）大庄健康ふれあい体育館の距離が遠いので、建物の位置を集約することによって建物間の連携がしやすくなると思う。また、（仮称）大庄健康ふれあい体育館を敷地南東に配置する場合、敷地南側の東西道路を自転車等が東に通る際、建物で死角ができてしまう。	1	ご指摘のとおり、2つの建物が隣り合うことで連携が強化されることが考えられますが、一方で、協働型公園やコミュニティスペースと建物の間を車が通行することになり、大庄西中学校跡地の各機能の連携の際に安全面等において課題が生じます。 これらのことを踏まえ、（仮称）大庄健康ふれあい体育館への車のアクセスは歩道も整備された大庄武庫線からとし、周辺環境への影響や、協働型公園なども含めた跡地全体での一体的な連携面も考慮した場合、素案でお示した配置がより効果的であるとと考えております。
5	大庄北生涯学習プラザの南に（仮称）大庄健康ふれあい体育館を配置する場合、道路を通さなくても、みなし道路が接しているかたちにすることで建築が可能である。	1	

No.	寄せられたご意見の概要	件数	市の考え方
6	各施設の配置について、少数派の意見であっても変更する余地はあるのか。	1	〔その他〕 パブリックコメントやタウンミーティングで頂いたご意見につきましては、数の多い少ないに関わらず、地域の活性化や施設間の効果的な連携など総合的な視点で検討させていただいております。
7	大庄北生涯学習プラザと特別養護老人ホームの間の土地は駐車場など車の通り道として残してはどうか。	1	〔その他〕 大庄西中学校跡地のうち約19,000㎡の敷地につきましては、すでに整備されている大庄北生涯学習プラザのほか、協働型公園、コミュニティスペース、（仮称）大庄健康ふれあい体育館の4つの機能を配置していくこととしており、これら4つの機能が連携しながら、跡地全体を効果的に活用していこうとするものです。 そのため、現在の跡地内を車が通行する場合、施設間連携時の利用者の安全面が低下することや、活用できる面積が減ってしまうことなどから、跡地内に車が通行できる環境の整備は考えておりません。
8	コミュニティスペースを素案のとおり南西に配置した場合、南側の近隣住民の迷惑になり、バーベキュー等やりたい活動ができない。 また、コミュニティスペース以外からでた砂埃や落葉などについての苦情も全てコミュニティスペース側で受けることになる。コミュニティスペースは敷地西側に南北に長い形で配置してほしい。	2	〔その他〕 コミュニティスペースを敷地西側に南北に長く配置する場合、協働型公園の形が不整形になってしまうことに加え、コミュニティスペースについても極端に細長い形になってしまうことから、今後の多様な活動を想定した場合に課題が生じるものと考えています。 なお、協働型公園やコミュニティスペースでの活動内容などにつきましては、「（仮称）大庄西中学校跡地活用における地域協働と学びと交流の場」を設置してまいりますので、この場を通じて、周辺地域との調和を前提に、それぞれの機能で何をやるのか、またどのように連携を図っていくかなどについて意見交換等を行ってまいりたいと考えています。
9	施設配置だけを先に決めるべきではないと思う。配置が先に決まることで、やれることに制約がかかってしまう。	2	〔その他〕 ご指摘のとおり、活動内容を決めながら、その内容に沿う形で施設配置も一緒に決めていくという考え方もございますが、各施設の配置が決まらなければ、具体的なイメージを持ちながら意見交換をすることが難しいと考え、敷地全体の効果的な活用が行いやすい配置案をお示ししたものでございます。 協働型公園とコミュニティスペースについての今後の具体的な活動内容等については、「（仮称）大庄西中学校跡地活用における地域協働の学びと交流の場」において、活動や管理等への参画に興味のある地域住民の方などに広く参加いただき、周辺地域との調和を前提に意見交換を行いながら検討してまいりたいと考えています。
跡地の活用（南の口公園）			
10	南の口公園敷地を住宅開発するにあたっては、一定のルールを設けるなど、周辺住民に配慮してほしい。	1	〔意見を参考とする〕 南の口公園の大庄西中学校跡地への移転が完了すれば、現在の南の口公園につきましては、定住・転入の促進に向け住宅開発用地として売却していくこととしております。
11	南の口公園敷地については、公園南側のコインパーキングとの土地交換なども含め、周辺も巻き込んだ一体的な活用を考えるべきだと思う。	1	住宅開発用地としての活用にあたりましては、必要な道路整備等を行い課題解決を図るとともに、良好な住環境を形成していくため、周辺住民の方々への影響にも考慮しながら取り組みを進めてまいります。
12	建築基準法上の接道要件の整理や、必要な道路の整備等、現行の南の口公園に関する課題解決をしてほしい。	1	

No.	寄せられたご意見の概要	件数	市の考え方
13	南の口公園を売却せずに残してほしい。	2	<p>[その他]</p> <p>南の口公園の移転につきましては、平成21年の大庄中部《未来につなぐ》まちづくり市民委員会からの報告書や、その報告書に今日的な視点も加えてとりまとめられた令和3年の大庄《未来につなぐ》まちづくりワークショップでの意見等を十分に踏まえる中で、取り組みを進めていくものでございます。</p> <p>南の口公園の移転にあたりましては、現在の不整形な敷地形状や視認性の課題を解決するとともに、敷地面積も現行の約7,800㎡から10,000㎡程度に拡大し、「(仮称)大庄西中学校跡地活用における地域協働の学びと交流の場」での意見交換等を通じて魅力的な施設整備を行ってまいりたいと考えています。</p> <p>一方で、ファミリー世帯の転出超過傾向といった課題への対応も地域の活性化等のために進めていく必要があり、魅力的な施設整備にあわせて、ファミリー世帯の定住・転入促進のための住宅開発用地の供給も行っていくことが効果的であることから、現南の口公園敷地につきましては、公園機能の移転完了後、必要な道路整備等を行ったうえで、住宅開発用地として売却してまいりたいと考えています。</p>
14	南の口公園跡地には、夏はプール、冬はスケートやスノーボードなどができるような施設を建ててほしい。	1	

今後の具体的な施設整備等（協働型公園、コミュニティスペース）

15	親水空間を整備してほしい。	1	<p>[意見を参考とする]</p> <p>今回の大庄西中学校跡地等の土地活用方針（素案）につきましては、地域活動の推進役として活動している市民や子育て世代の方々などに参画いただいた大庄中部《未来につなぐ》まちづくり市民委員会や大庄《未来につなぐ》まちづくりワークショップでのご意見等を十分に踏まえる中で、土地活用の方向性を示したものです。</p> <p>その中で、協働型公園につきましては、「(仮称)大庄西中学校跡地活用における地域協働の学びと交流の場」を令和4年度に設置し、多くの意見・アイデアなどを頂き、まずは新しい公園の将来像、利活用の方向性、空間や施設の整備内容、利用ルール、管理運営など協働型公園の実現に向けた意見交換を進めていくこととしています。また、コミュニティスペースにつきましてもこの場を通じて意見交換を行っていくこととしています。</p> <p>この「(仮称)大庄西中学校跡地活用における地域協働の学びと交流の場」につきましては、活動や管理等への参画に興味のある地域住民の方などに広く参加いただき、意見交換等が行える運営を行ってまいりたいと考えており、周辺地域との調和を前提に頂きました整備内容や活用方法のほか、持続可能な運営方法などについて、この場に参画いただいた多くの方と意見交換を行いながら地域の方々と一緒に検討してまいりたいと考えています。</p>
16	アスレチック遊具を整備してほしい。	1	
17	高尺フェンスを設置するなど野球ができる場所を作ってほしい。	1	
18	ボール遊びができるような広場が欲しい。最近、ボール遊びができる場所が減ってしまっていると思うが、一方で保育園年代のこどもにとっては危ないとも思う。難しいと思うが、両方が成立でき、幅広い年代の子が遊べるような公園がほしい。	3	
19	公園内には、利用者が憩えるように、東屋のような建物がほしい。	1	
20	現在の南の口公園にあるタコの遊具に愛着がある。移転先にも引き継いでほしい。	2	
21	自然と無理なく運動できるような工夫が施された公園にしてほしい。	1	
22	春夏秋冬どの季節でも使えるような公園にしてほしい。	1	
23	落葉樹が多いと管理が大変なので、維持管理を考えて樹種の選択をしてほしい。四季折々花が咲くような植物もあるとうれしい。	1	
24	公園の中に花を植えられるような場所がほしい。現在もおもしろ広場で花を植えており、春夏秋冬の花を見るのを楽しみにしている。	1	
25	バーベキューをしたら人が集まると思う。ただし、ゴミを捨てる人が多いので工夫が必要だと思う。	1	
26	防災機能が充実した公園にしてほしい。（災害対応トイレ、かまどベンチ、ソーラー発電のできる公園灯、防火水槽、応急給水栓、防火緩衝帯、雨水貯留、避難場所としての芝生広場の整備等）	3	

No.	寄せられたご意見の概要	件数	市の考え方	
27	現在の大庄西中学校跡地には扉が東側にしかなく、そこからしか出入りできない。扉をつけるなど、西側からコミュニティスペースに入れるようにしてほしい。	1		
28	コミュニティスペースは芝生広場にしてほしい。避難場所にもなり、活用の幅が広がると思う。	1		
29	公園とコミュニティスペースは一体的に使えると考えていいのか。コミュニティスペースに束縛されずに公園でもコミュニティスペースでやりたいことができるのか。	1		
30	コミュニティスペースと公園を一体的に使うことも考えられるようだが、運営についてはどうなるのか。	1		
31	維持管理経費についてどこまでをだれがみるのか。コミュニティスペースは利用料金を取ればいいのではないのか。	2		
32	協働型公園の適切な維持管理等のためには、ある程度公的資金の投入が必要だと思う。	1		
33	協働の取り組みを続けていくにあたって、最初だけでなく、3～5年に1回見直しをするなど、進捗管理が重要だと思う。	1		
34	仮に運営団体が協働型公園とコミュニティスペースで2種類できた場合、水道代など維持管理経費をどうするのか。個人がボランティアでずっと続けていくことはできない。仮にコミュニティスペースで賃料をとるにしても、公園で賃料というわけにはいかないと思う。協働型公園とコミュニティスペースをひとまとめに考えた場合どうなるのかも考えていかななくてはならない。	1		
35	継続できる地域活動にすることや事業計画が必要だと思う。運営を任せられても、10年後続けられるとは限らない。NPOや第3セクター等の設立をするなどして、継続できる事業計画が必要だと思う。	1		
36	コミュニティスペースや公園は、特定の人で構成される集団だけが使う場所にならないようにしてほしい。 市が管理してある程度コントロールするべきだと思う。	2		
37	バリアフリーに配慮した公園にしてほしい。	1		[意見を参考とする] 兵庫県福祉のまちづくり条例に基づき、建築物だけでなく公園もユニバーサルデザインに配慮した整備を行ってまいります。

No.	寄せられたご意見の概要	件数	市の考え方
今後の具体的な施設整備等（（仮称）大庄健康ふれあい体育館）			
38	大庄体育館の床などが老朽化している。体育館には冷暖房をつけてほしい。	1	<p>[意見を参考とする]</p> <p>（仮称）大庄健康ふれあい体育館につきましては、老朽化等の課題がある千代木園と大庄体育館の機能を統合した施設として整備していくこととしています。</p> <p>施設のコンセプトとしては、フレイル対策などの新たな事業展開のほか、誰もがスポーツに参画できる生きがい・健康づくり、多世代交流の促進を考えています。</p>
39	（仮称）大庄健康ふれあい体育館にソーラーパネルを設置して、屋上から見えるようにし、公園の機能と合わせて防災教育に役立ててほしい。	1	<p>具体的な施設整備内容につきましては、今後、タウンミーティングを開催し、市民・利用者等と意見交換を行いながら検討を進めてまいります。新たにエレベーターを設置することや全館空調の導入を行うとともに、エネルギー消費量の削減のための省エネルギー化など脱炭素社会の実現に向けた取り組みもあわせて行ってまいりたいと考えています。</p>
40	（仮称）大庄健康ふれあい体育館の駐車台数はどれぐらいになるのか。	1	<p>また、駐車場台数につきましては、タウンミーティングにおける意見交換の中で、施設の形状、配置等を決定する中で、お示ししてまいりたいと考えています。</p>
その他			
41	新たに整備する公園やコミュニティスペース、（仮称）大庄健康ふれあい体育館に加え、大庄北生涯学習プラザも含めて、全体を一体的に考えて（防災面でも）計画してほしい。	2	<p>[意見を参考とする]</p> <p>既に整備済みの大庄北生涯学習プラザを含め、新たに整備を検討していく協働型公園、コミュニティスペース及び（仮称）大庄健康ふれあい体育館につきましては、大庄西中学校跡地を一体的な敷地と捉える中で、機能的・効果的に連携が図られるよう活用してまいりたいと考えています。</p> <p>また、現在、大庄北生涯学習プラザは指定避難場所及び津波等一時避難場所に指定しているところであり、有事の際の各施設間の連携についても十分に検討してまいりたいと考えています。</p>
42	今後の話し合いの場への参加者には年齢制限を設けないでほしい。	2	<p>[意見を参考とする]</p> <p>設置予定の「（仮称）大庄西中学校跡地活用における地域協働の学びと交流の場」につきましては、活動や管理等への参画に興味のある地域住民の方などであればどなたでもご参加いただける運営を行ってまいりたいと考えています。</p>
43	高齢者の意見も聞いてほしい。	1	<p>具体的な進め方については、現在検討中ではございますが、いただきましたご意見も参考にする中で、周辺地域との調和を前提に、整備内容や活用方法のほか、持続可能な運営方法などについて、この場に参画いただいた多くの方と意見交換を行ってまいりたいと考えています。</p>
44	「（仮称）大庄西中学校跡地活用における地域協働の学びと交流の場」の中で、学びの要素として、環境学習を取り入れてほしい。ゼ口から何かをすることで、子ども達はそこから柔軟に学んでいく。	1	

No.	寄せられたご意見の概要	件数	市の考え方
45	老人ホームや大庄北生涯学習プラザの建設の際にこのような活用計画はあったのか。全体の計画がバラバラに感じる。	1	<p>[その他]</p> <p>大庄西中学校跡地の活用につきましては、地域活動の推進役として活動している市民や子育て世代の方々などに参画いただいた大庄中部《未来につなぐ》まちづくり市民委員会の報告書に基づき、大庄北生涯学習プラザや特別養護老人ホーム、中学校記念碑を整備してまいりました。</p> <p>当該報告書においては、南の口公園の移転や地域の多くの高齢者が利用できる施設の整備なども示されておりましたが、南の口公園の移転にあたっての課題が判明したことから、大庄西中学校跡地全体としての活用ができておらず、その間については、暫定利用として大庄おもしろ広場として活用されてきたところです。</p> <p>こうした中、実現に至っていない取り組みを進めるため、南の口公園に係る課題の解決を前提に、改めて地域活動の推進役として活動している市民や子育て世代などに参画いただき設置した大庄《未来につなぐ》まちづくりワークショップにおいて今日的視点も加える中でとりまとめられた意見及び先に示されている報告書の内容を十分に踏まえる中で、このたびの素案をお示しさせていただいたものでございます。</p> <p>今後の具体的な跡地の活用内容などにつきましても、「(仮称)大庄西中学校跡地活用における地域協働の学びと交流の場」などを通じて、地域の方々などと十分に意見交換を行いながら検討を進めてまいりたいと考えています。</p>
46	平成21年に大庄中部《未来につなぐ》まちづくり市民委員会の報告書が取りまとめられてから10年以上経過しているのはなぜか。	1	<p>[その他]</p> <p>ご提案の通り、道路拡幅によるメリットもあると考えますが、敷地南側の東西道路については、仮に大庄西中学校跡地の一部を活用して拡幅したとしても、その先の東側の東西道路とクランク状になり、安全面に課題があると考えており、民地の買収等による対応も困難だと考えています。</p>
47	過去の地域活動が今回の方針を含め、現在につながってきていないと感じる。過去から未来まで「ひと・もの・こと」がつながるようにしてもらいたい。	1	<p>[その他]</p> <p>大庄西中学校跡地の活用につきましては、大庄地区全体の課題として考えていく必要があり、大庄《未来につなぐ》まちづくりワークショップの設置にあたりましては、公募委員のほか、地域を代表する団体等からメンバーを選出しております。</p> <p>また、協働型公園や(仮称)大庄健康ふれあい体育館に係る当該ワークショップの部会につきましては、委員以外の方にも自由に参加いただける形で意見交換を行いました。</p> <p>なお、今後、協働型公園などのより具体的な活動内容、整備内容等について意見交換を行う「(仮称)大庄西中学校跡地活用における地域協働と学びと交流の場」につきましては、地域のまちづくりや地域活動に関心が高く、大庄西中学校跡地にできる公園の管理運営等を含め、利活用について興味のある地域住民の方などであれば、どなたでもご参加いただけるよう運営してまいりたいと考えています。</p>
48	敷地南側の東西道路を車が通り抜けできるように拡幅してほしい。歩行者が死角から飛び出してきて危ない。南側の土地の持ち主と交渉して市が買収してほしい。周辺の地価も上がると思う。	1	<p>[その他]</p> <p>大庄西中学校跡地の活用につきましては、大庄地区全体の課題として考えていく必要があり、大庄《未来につなぐ》まちづくりワークショップの設置にあたりましては、公募委員のほか、地域を代表する団体等からメンバーを選出しております。</p> <p>また、協働型公園や(仮称)大庄健康ふれあい体育館に係る当該ワークショップの部会につきましては、委員以外の方にも自由に参加いただける形で意見交換を行いました。</p> <p>なお、今後、協働型公園などのより具体的な活動内容、整備内容等について意見交換を行う「(仮称)大庄西中学校跡地活用における地域協働と学びと交流の場」につきましては、地域のまちづくりや地域活動に関心が高く、大庄西中学校跡地にできる公園の管理運営等を含め、利活用について興味のある地域住民の方などであれば、どなたでもご参加いただけるよう運営してまいりたいと考えています。</p>
49	令和2年度に実施した大庄《未来につなぐ》まちづくりワークショップに地域(単組の会長など)が入っていないのはなぜか。	1	<p>[その他]</p> <p>大庄西中学校跡地の活用につきましては、大庄地区全体の課題として考えていく必要があり、大庄《未来につなぐ》まちづくりワークショップの設置にあたりましては、公募委員のほか、地域を代表する団体等からメンバーを選出しております。</p> <p>また、協働型公園や(仮称)大庄健康ふれあい体育館に係る当該ワークショップの部会につきましては、委員以外の方にも自由に参加いただける形で意見交換を行いました。</p> <p>なお、今後、協働型公園などのより具体的な活動内容、整備内容等について意見交換を行う「(仮称)大庄西中学校跡地活用における地域協働と学びと交流の場」につきましては、地域のまちづくりや地域活動に関心が高く、大庄西中学校跡地にできる公園の管理運営等を含め、利活用について興味のある地域住民の方などであれば、どなたでもご参加いただけるよう運営してまいりたいと考えています。</p>